

本市では、2022年から様々な企業との新たな協奏により、ごみの減量や3 R（※）を推進しています。さらなるごみの減量や資源の有効利用を図るための今後の基礎資料として、市民の皆さまのご意見をお伺いするため、アンケートを実施いたしましたので、その結果についてお知らせします。（3 R 推進課）

※3 Rとは…Reduce（削減）、Reuse（再利用）、Recycle（再生）のことです。

調査概要

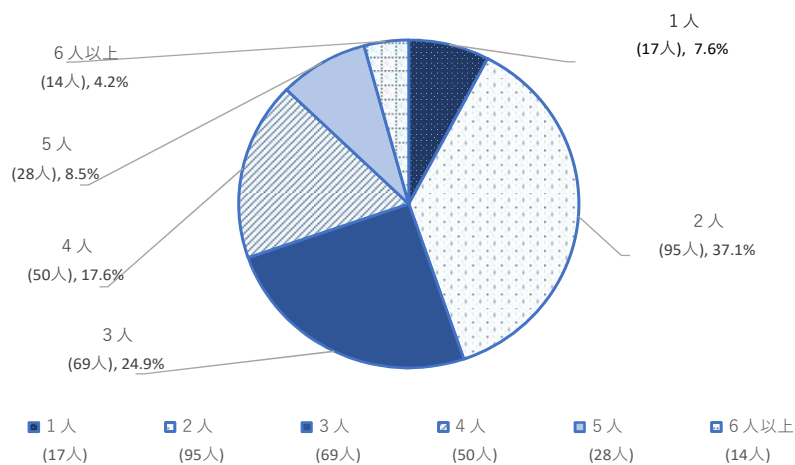
- 調査期間 令和5年10月3日(火)～10月12日(木)（10日間）
- モニター数 397名（男性 172名 女性 225名）
- 回答者数 353名（男性 159名 女性 194名）
- 回答率 88.9%

【分析】

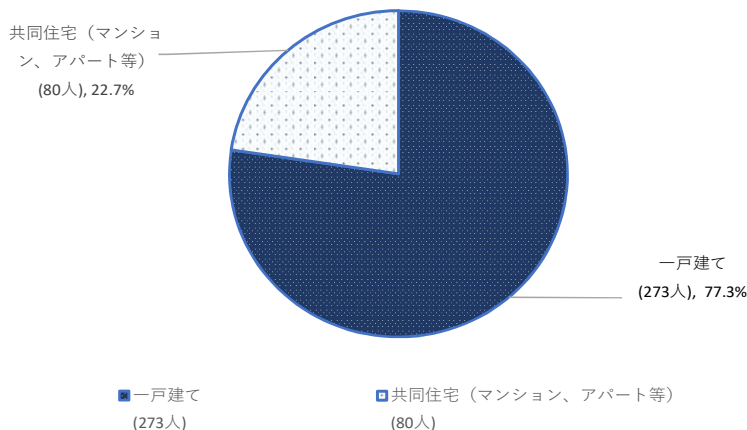
《回答者内訳（人）》※年代・性別

	10代～20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	総計
女性	9	34	63	50	33	5	0	194
男性	6	7	33	42	25	32	14	159
総計	15	41	96	92	58	37	14	353

《回答者属性》※世帯人数別



《回答者属性》※居住形態別



＜郡山市の1人1日あたりのごみ量が中核市ワーストであることについて＞

- ・全体の61.5%が「知っていた」と回答。60代では70.7%が「知っていた」と回答。（問1）

＜ごみ減量に取り組んでいることについて＞

- ・「買い物の際、マイバッグ等を持参し、レジ袋を辞退している」が91.5%で、前回の平成30年度調査よりも18.8ポイント増加した。（問2）

＜ごみの適正排出について＞

- ・資源物（びん・缶）を「資源物以外で出したことはない人」は68.3%であった。（問4）
- ・資源物（紙類）を「燃やしてよいごみで出したことはない人」は48.4%であった。（問5）
- ・資源物（ペットボトル）を「燃やしてよいごみで出したことはない人」は66.3%であった。（問6）
- ・資源物（プラスチック製容器包装）を「燃やしてよいごみで出したことはない人」は39.9%であった。（問7）
- ・ペットボトルとプラスチック製容器包装を「別々の袋で出している人」は85.6%であった。（問8）

＜ごみの有料化について＞

- ・「ごみの有料化は行わず、周知啓発等のごみの減量に取り組むべき」が48.4%、「粗大ごみのみ有料化すべき」が22.7%、「ごみ袋のみ有料化すべき」が18.7%、「ごみ袋と粗大ごみの両方を有料化すべき」が10.2%であった。（問9）

＜事業系ごみについて＞

- ・事業系ごみをごみ集積所に出してはならないことを「知っていた」人は74.2%であった。（問13）
- ・産業廃棄物は市クリーンセンターに搬入できないことを「知っていた」人は58.4%であった。10代～30代では半数近くが「知らなかった」と回答。（問14）
- ・事業系ごみの手数料を「上げるべき」「大幅に上げるべき」と合計57.2%が回答した。（問15）

＜製品プラスチックについて＞

- ・製品プラスチックと容器包装プラスチックは別のものということを「知っていた」人は51.0%であった。（問16）
- ・「製品プラスチックは燃やしてよいごみのままで良い」と回答した人は43.3%であった。（問17）

【考察】

- ・郡山市のごみ量が多いことを約6割の方が知っていたが、一層のごみ減量のためには残り約4割の方に周知を図る必要がある。
- ・プラスチック製容器包装、紙類、ペットボトル、びん・缶の順に資源物の不適正排出が多かった。プラスチック製容器包装と紙類は不適正排出率が半分を超えているので、対策を検討する必要がある。
- ・家庭系ごみの有料化には半数近くが否定的な意見であったが、事業系ごみの手数料の値上げについては約6割が肯定的な意見であった。有料化・値上げについては、これらの意見を精査しながら検討していく必要がある。
- ・事業系ごみをごみ集積所に出してはいけないことを約1/4の方が知らず、市クリーンセンターに産業廃棄物を搬入できないことを約4割の方が知らなかった。市クリーンセンターは一般廃棄物処理施設であるが、この結果から産業廃棄物が混入していることが否めない。事業系ごみの減量のために対策が急務である。

※構成比は、端数を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

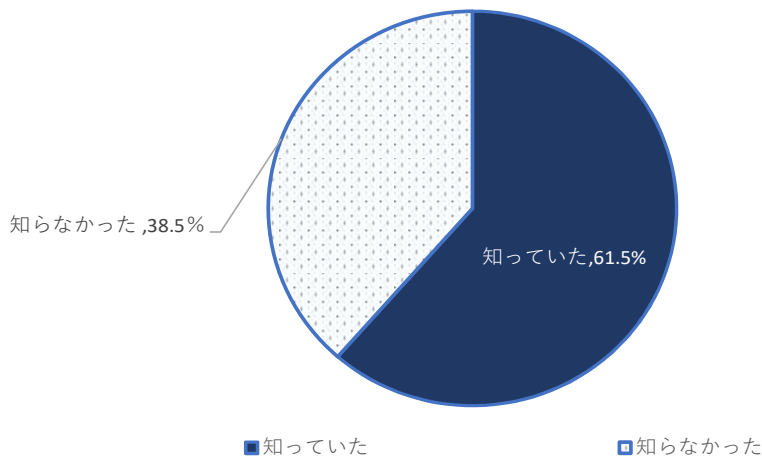
第1章 郡山市のごみ量の状況について

問1 郡山市の1人1日あたりのごみ量が2020~2021年度の2年連続中核市ワーストだったことを知っていますか？（1つ選択）

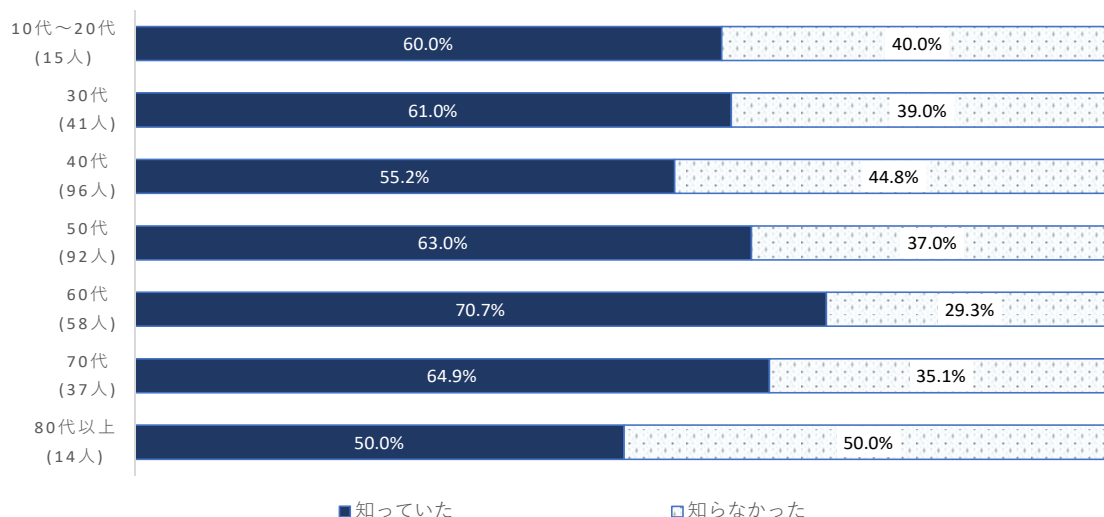
※2020年度…家庭系59位、事業系55位、合計60位（中核市60市中）

2021年度…家庭系61位、事業系59位、合計62位（中核市62市中）

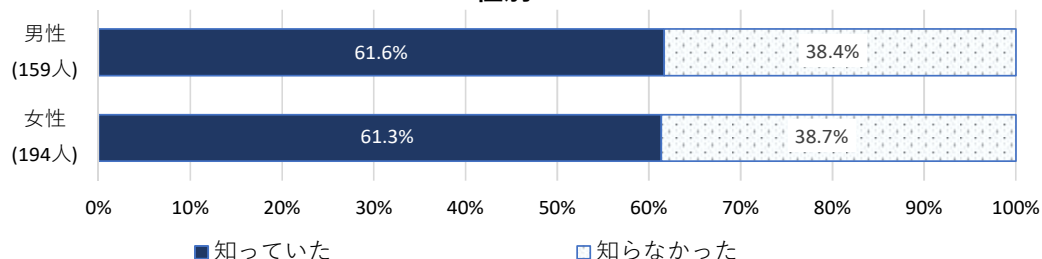
（回答者：353人）



年代別



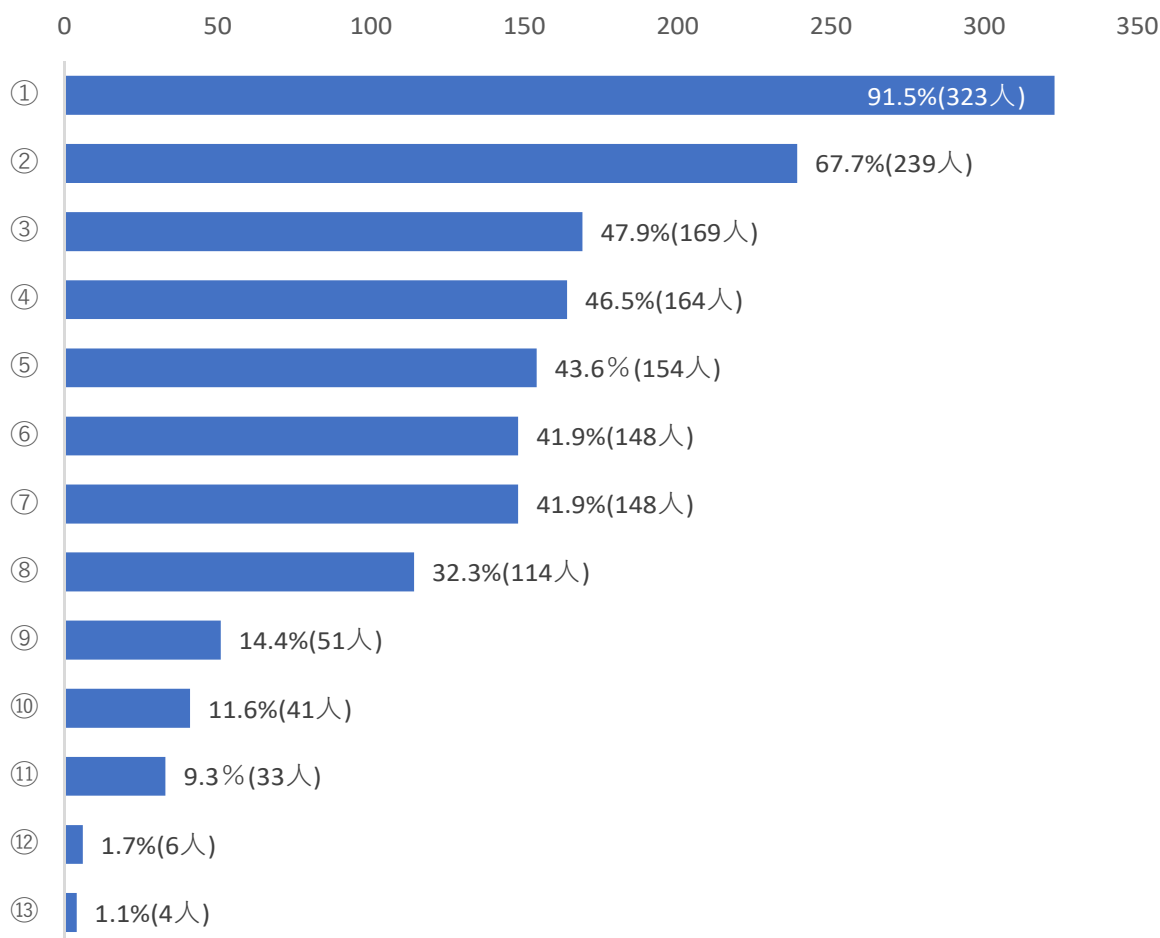
性別



郡山市のごみ量が中核市ワーストであることを「知っていた」と回答した方は61.5%であった。年代別では60代の70.7%が最も高かった。

問2 ごみの減量に取り組んでいることはありますか？（複数選択可）

（回答者：353人）

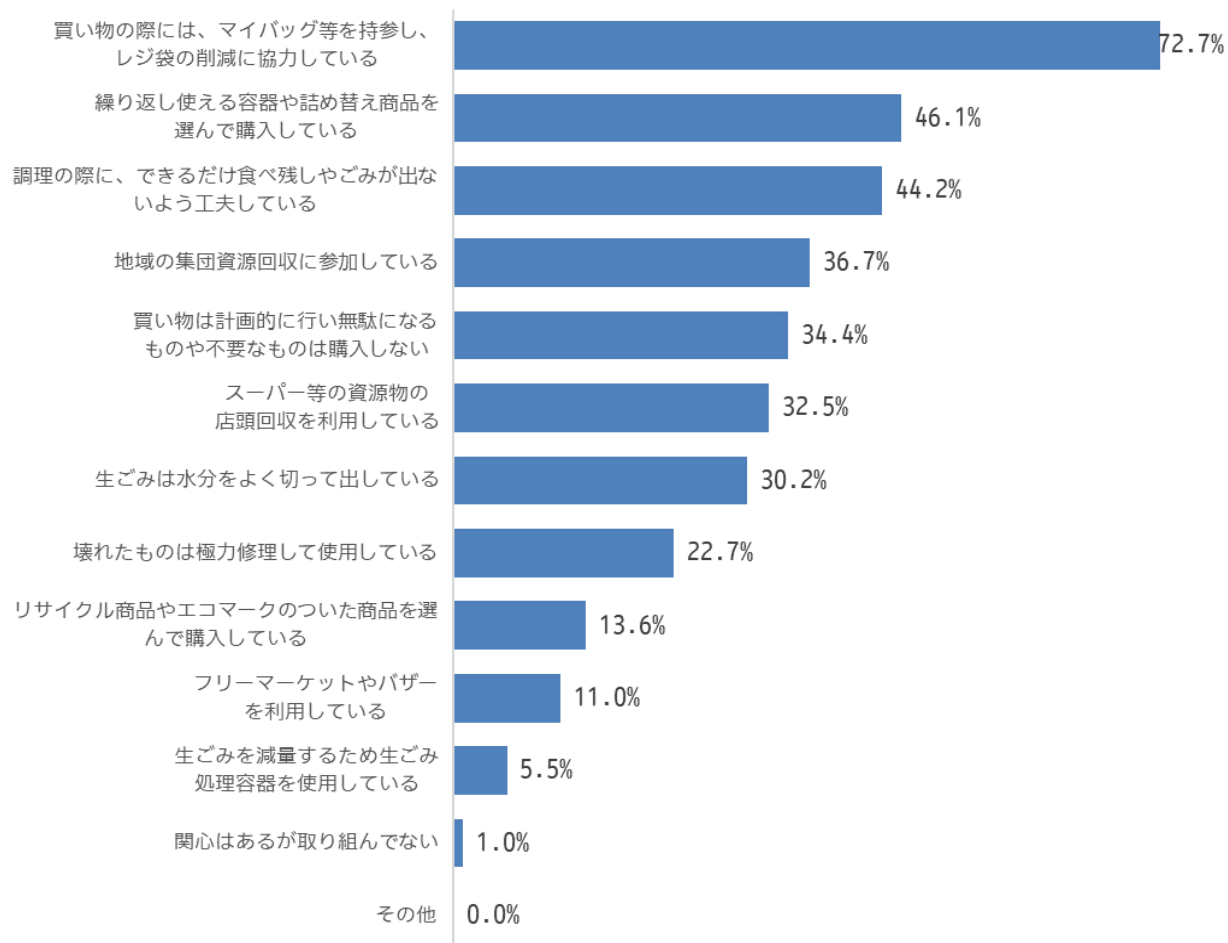


- ①買い物の際、マイバッグ等を持参し、レジ袋を辞退している
- ②詰め替え商品を選んで購入している
- ③調理の際、食品ロスが出ないように工夫している
- ④買い物の際、すぐ食べる食品は手前から取るようにしている
- ⑤スーパー等の資源物の店頭回収を利用している
- ⑥買い物の際、過剰包装の商品や不要なものは購入しない（買いすぎないようにしている）
- ⑦生ごみは水分をよく切ってから出している
- ⑧壊れたものはなるべく修理して使用している
- ⑨リユース商品、リサイクル商品やエコマークのついた商品を購入している
- ⑩フリーマーケットやバザーを利用している
- ⑪生ごみを減量するため、生ごみ処理容器（コンポストやボカシ容器等）を使用している
- ⑫その他
- ⑬取り組んでいることはない

※「その他」を選択した方の主な意見

- ・要らなくなったものはリサイクルショップに売っている
 - ・繰り返し使用できるリターナブル瓶を使用している
 - ・町内会の資源回収に協力している
 - ・分別を心がけている
- など

「買い物の際、マイバッグ等を持参し、レジ袋を辞退している」が91.5%、次いで「詰め替え商品を選んで購入している」が67.7%であった。前回の平成30年度調査よりも、レジ袋の辞退は18.8ポイント増加、詰め替え商品は21.6ポイント増加した。

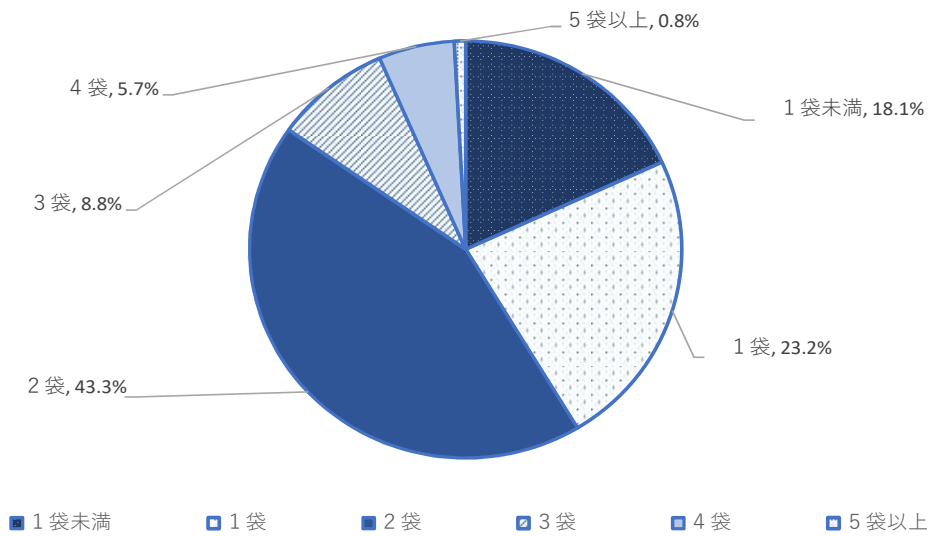


問3 あなたの世帯は「燃やしてよいごみ」を40～45リットルのごみ袋に換算して、平均どのくらいの量を毎週出していますか？（1つ選択）

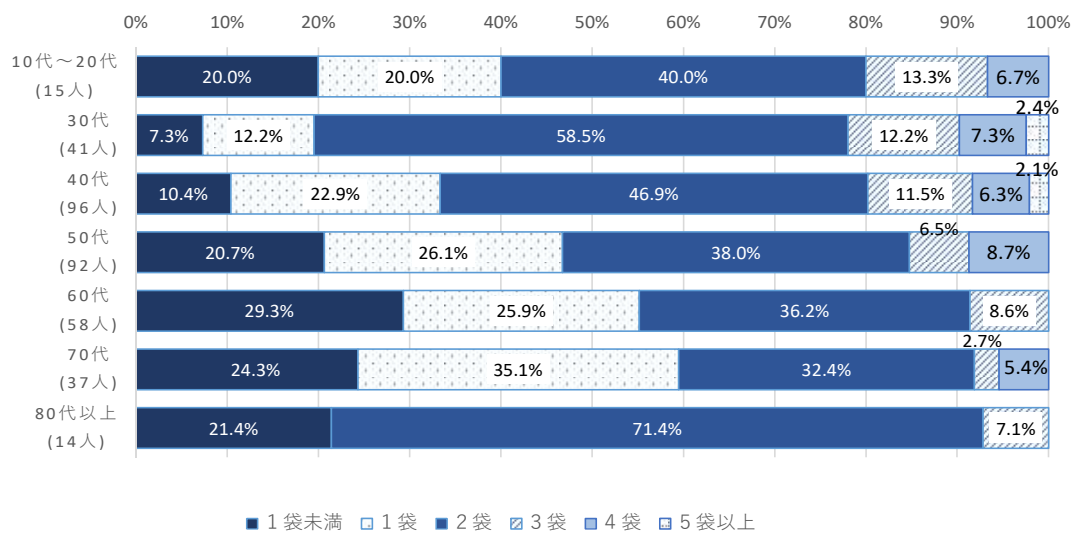
※一部地域を除き、「燃やしてよいごみ」は週2回収です。

例えば、火曜に1袋、金曜に1袋の場合は「2袋」とご回答ください。

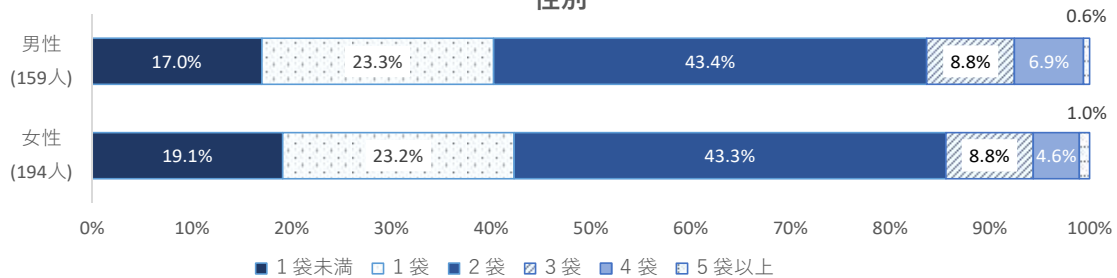
（回答者：353人）



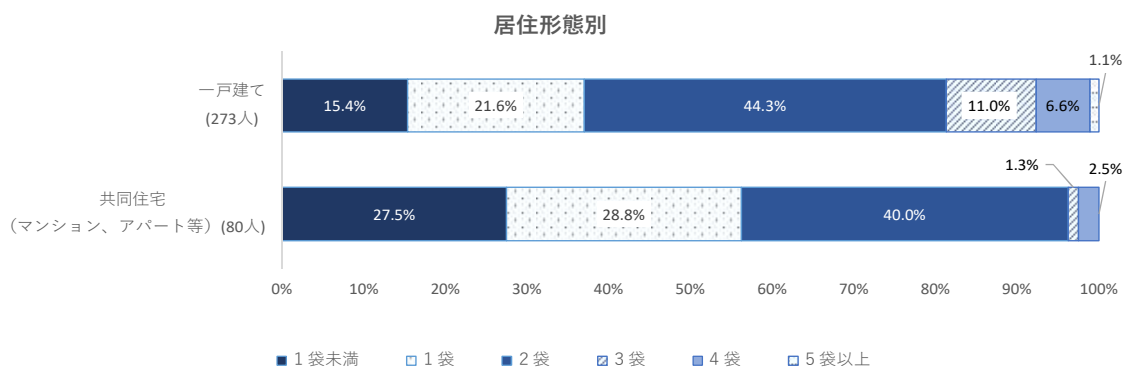
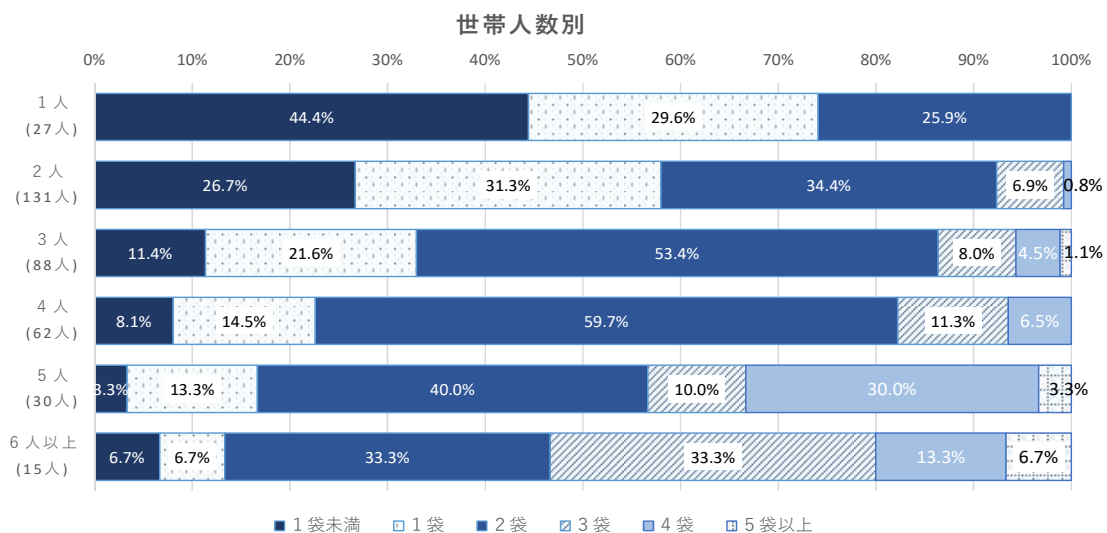
年代別



性別



問3 (続き)

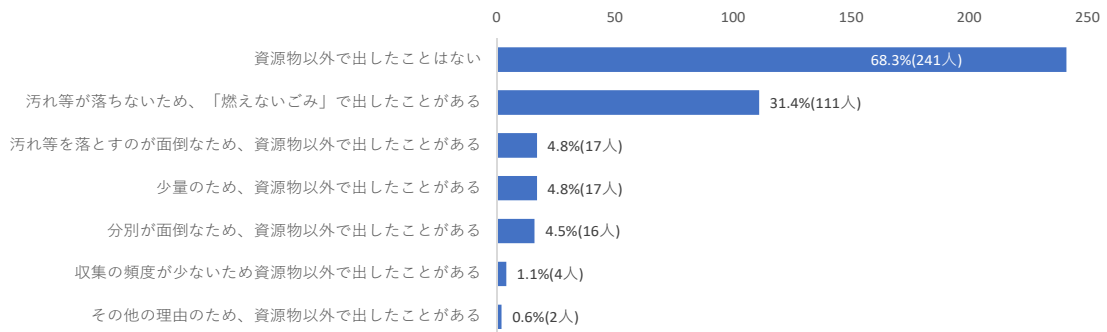


燃やしてよいごみを週に出す量は、「2袋」が43.3%と最も多く、次いで1袋が23.2%であった。

世帯人数別では、1人世帯は「1袋未満」が44.4%と最も多く、次いで「1袋」が29.6%であった。2人世帯は「2袋」が34.4%と最も多く、次いで「1袋」が31.3%であった。3人世帯は「2袋」が53.4%と最も多く、次いで「1袋」が21.6%であった。4人世帯は「2袋」が59.7%と最も多く、次いで「1袋」が14.5%であった。5人世帯は「2袋」が40.0%と最も多く、次いで「4袋」が30.0%であった。6人以上世帯は「2袋」「3袋」が33.3%と同数で最も多かった。

居住形態別では、一戸建てにお住まいの方の17.6%が「3～4袋」に対し、共同住宅にお住まいの方の3.8%が「3～4袋」であった。

問4 資源物（びん・缶）を資源物以外で出したことはありますか？（出したことがある場合はその理由）（複数選択可） （回答者：353人）



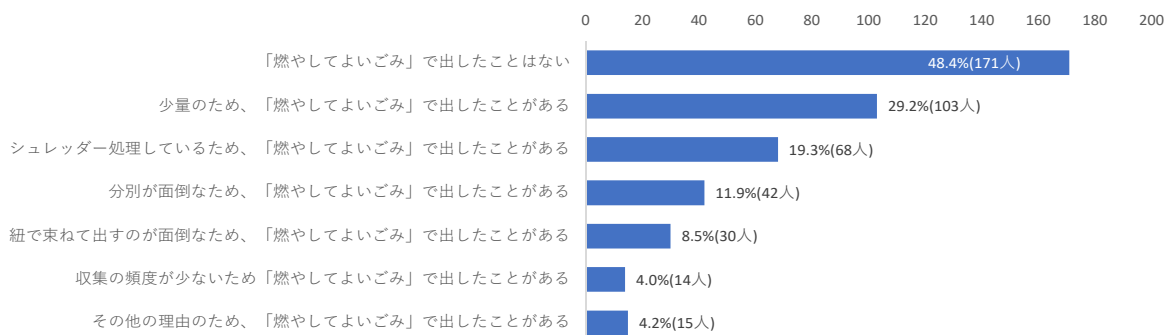
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・資源物かどうか不明なため
- など

ルール違反で「出したことがない」が68.3%、「汚れ等が落ちない」というやむを得ない理由で燃えないごみに出したことがある方が31.4%であった。
 「汚れ等を落とすのが面倒なため」「少量のため」がそれぞれ4.8%、「分別が面倒なため」が4.5%、「収集の頻度が少ないため」が1.1%、ルール違反で出してしまったことがある人がそれぞれいた。

問5 資源物（紙類※リサイクルできるもの）を「燃やしてよいごみ」で出したことはありますか？（出したことがある場合はその理由）（複数選択可）

※写真、感熱紙、カーボン紙等はリサイクルできないので、「資源物（紙類）」ではなく、「燃やしてよいごみ」です。 （回答者：353人）

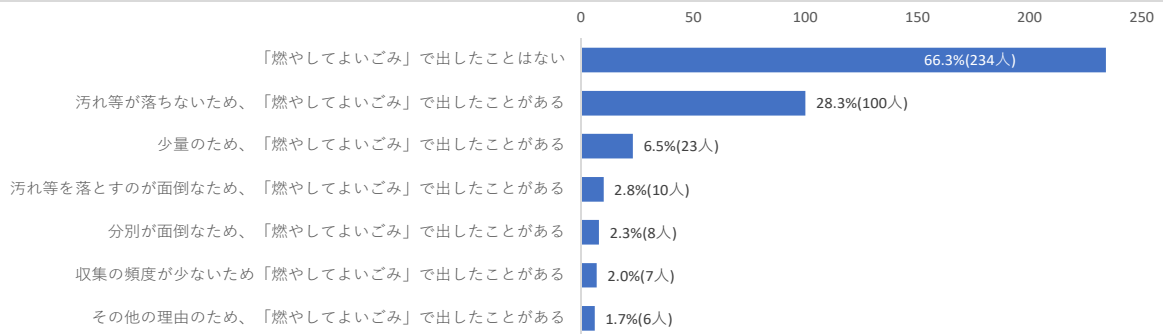


※「その他」を選択した方の主な意見

- ・汚れた紙のため
- ・濡れた紙のため
- ・小さい紙のため
- ・個人情報に記載されている紙のため
- ・分別が不明のため
- など

ルール違反で「出したことがない」が48.4%、「シュレッダー処理している」というやむを得ない理由で燃やしてよいごみに出したことがある方が19.3%であった。
 「少量のため」が29.2%、「分別が面倒なため」が11.9%、「紐で束ねて出すのが面倒なため」が8.5%、「収集の頻度が少ないため」が4.0%、ルール違反出してしまったことがある人がそれぞれいた。

問6 資源物（ペットボトル）を「燃やしてよいごみ」で出したことはありますか？（出したことがある場合はその理由）（複数選択可） （回答者：353人）

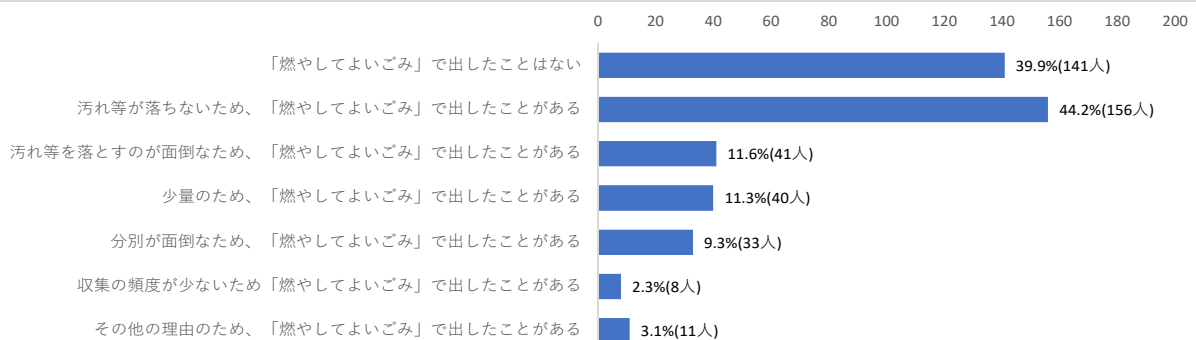


※「その他」を選択した方の主な意見

- ・ 分別して保管するスペースがないため
- ・ 燃やしてよいごみの焼却時に燃料になるため（ダイオキシン対策） など

ルール違反で「出したことがない」が66.3%、「汚れ等が落ちない」というやむを得ない理由で燃やしてよいごみに出したことがある方が28.3%であった。
 「少量のため」が6.5%、「汚れ等を落とすのが面倒なため」が2.8%、「分別が面倒なため」が2.3%、「収集の頻度が少ないため」が2.0%、ルール違反で出してしまったことがある人がそれぞれいた。

問7 資源物（プラスチック製容器包装）を「燃やしてよいごみ」で出したことはありますか？（出したことがある場合はその理由）（複数選択可） （回答者：353人）

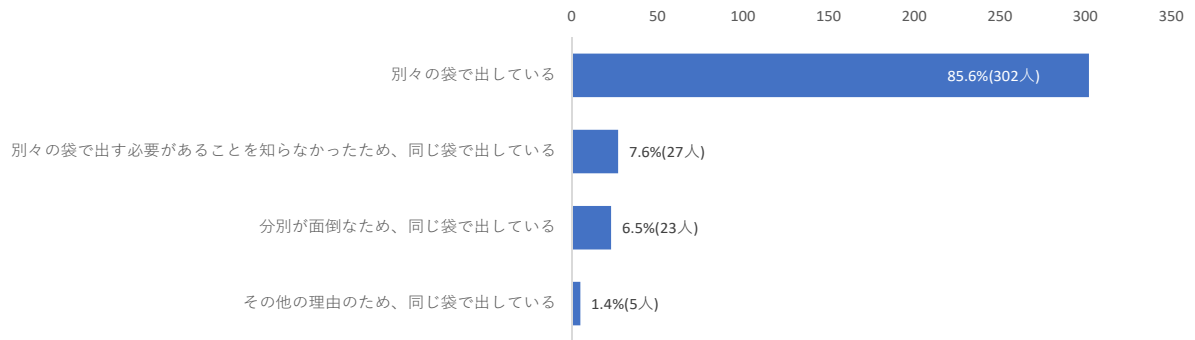


※「その他」を選択した方の主な意見

- ・ 分別して保管するスペースがないため
- ・ 分別が不明のため
- ・ 資源物として認識していなかったため
- ・ 燃やしてよいごみの焼却時に燃料になるため（重油補助） など

ルール違反で「出したことがない」が39.9%、「汚れ等が落ちない」というやむを得ない理由で燃やしてよいごみに出したことがある方が44.2%であった。
 「汚れ等を落とすのが面倒なため」が11.6%、「少量のため」が11.3%、「分別が面倒なため」が9.3%、「収集の頻度が少ないため」が2.3%、ルール違反で出してしまったことがある人がそれぞれいた。

問8 ペットボトルとプラスチック製容器包装を別々の袋で出していますか？（同じ袋で出している場合はその理由）（複数選択可）
(回答者：353人)



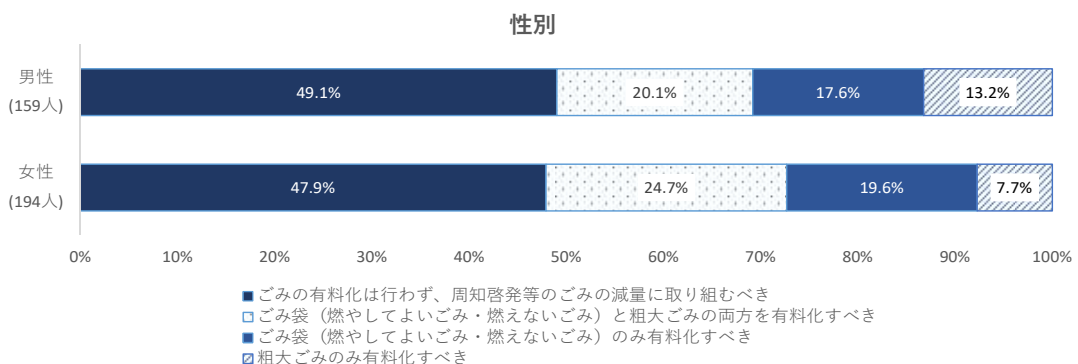
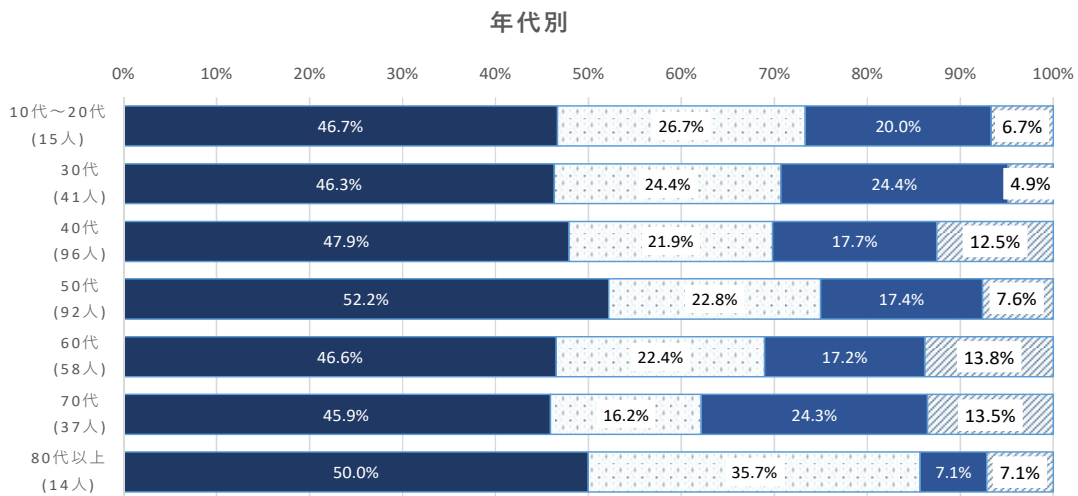
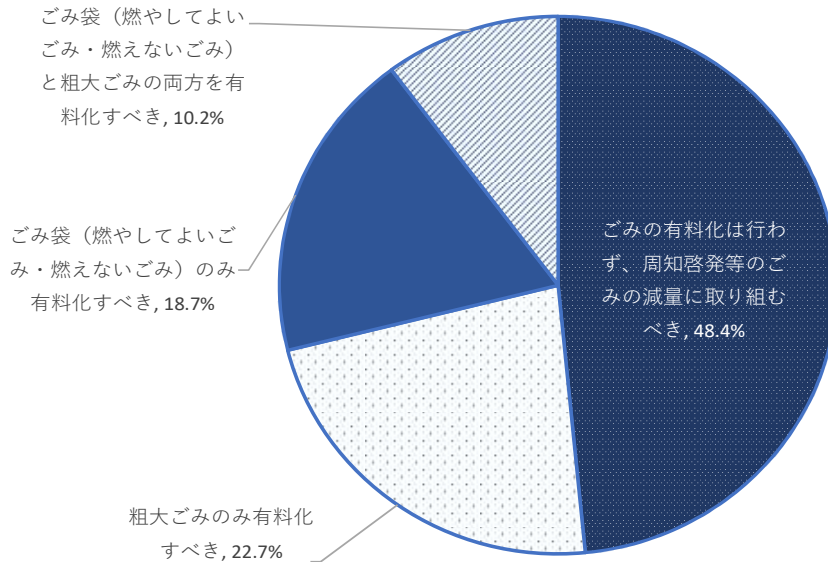
※「その他」を選択した方の主な意見

- ・ペットボトルはスーパーやコンビニの店頭回収に出している など

ルールどおり「別々の袋で出している」が85.6%であった。
「別々の袋で出す必要があることを知らなかったため」が7.6%、「分別が面倒なため」が6.5%、ルール違反で同じ袋で出してしまったことがある人がそれぞれいた。

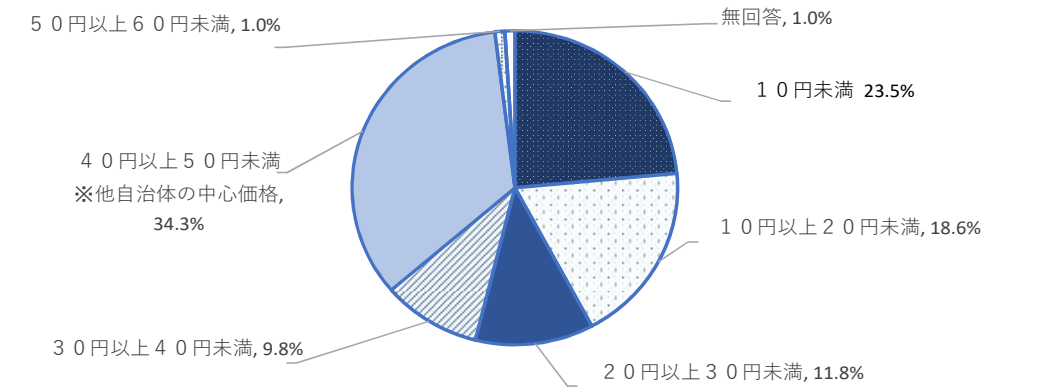
第2章 家庭系ごみの有料化について

問9 郡山市では、1年間のごみ処理費用として約30億円がかかっています。ごみの減量にはごみの有料化が有効とされ、全国的にごみを有料化する自治体が増えていますが、ごみの有料化についてどのようにお考えですか？（1つ選択）
 （回答者：353人）

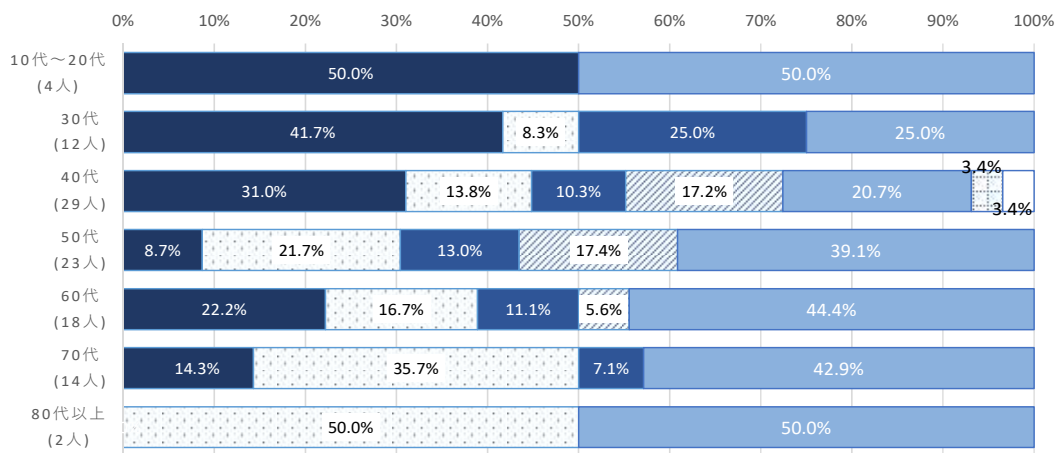


「ごみの有料化は行わず、周知啓発等のごみの減量に取り組むべき」が48.4%、「粗大ごみのみ有料化すべき」が22.7%、「ごみ袋（燃やしてよいごみ・燃えないごみ）のみ有料化すべき」が18.7%、「ごみ袋（燃やしてよいごみ・燃えないごみ）と粗大ごみの両方を有料化すべき」が10.2%であった。

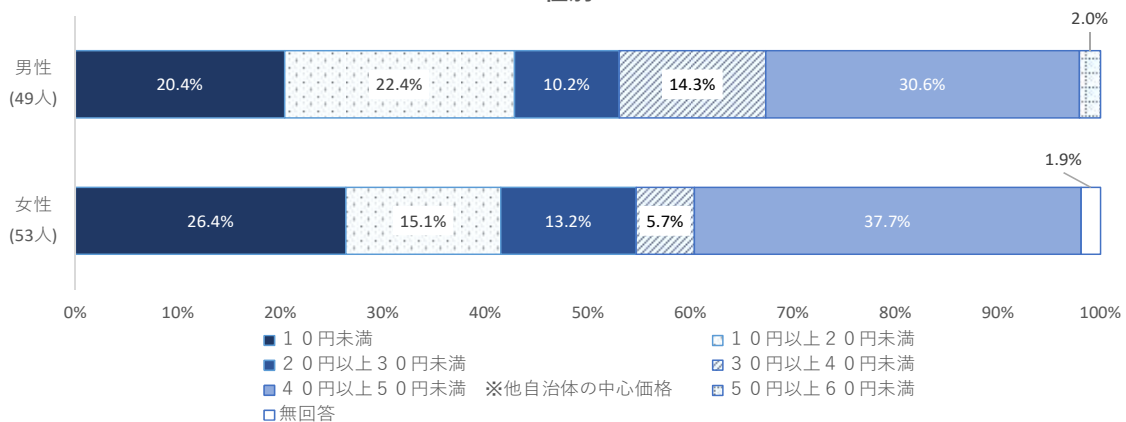
問10 問9で「ごみ袋（燃やしてよいごみ・燃えないごみ）のみ有料化すべき」または「ごみ袋（燃やしてよいごみ・燃えないごみ）と粗大ごみの両方を有料化すべき」と回答された方へお尋ねします。40リットル袋1枚あたりいくらの負担が望ましいですか？（1つ選択）
 ※参考：ごみ減量の専門家「山谷修作」氏のホームページのごみ有料化情報によると、大袋（40リットル前後）の中心価格は30～40円（1リットル1円程度）台で、北海道や東京多摩地域には80円（1リットル2円程度）台で高い水準に設定する自治体があります。（回答者：102人）



年代別



性別

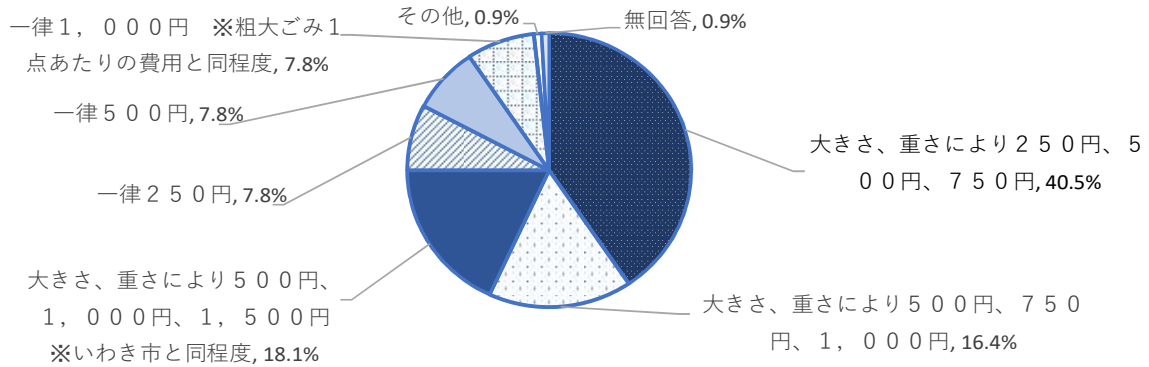


他自治体の中心価格「40円以上50円未満」が最も多く34.3%、次いで「10円未満」が23.5%であった。「60円以上70円未満」、「70円以上80円未満」、「80円以上」を選択した回答はなかった。

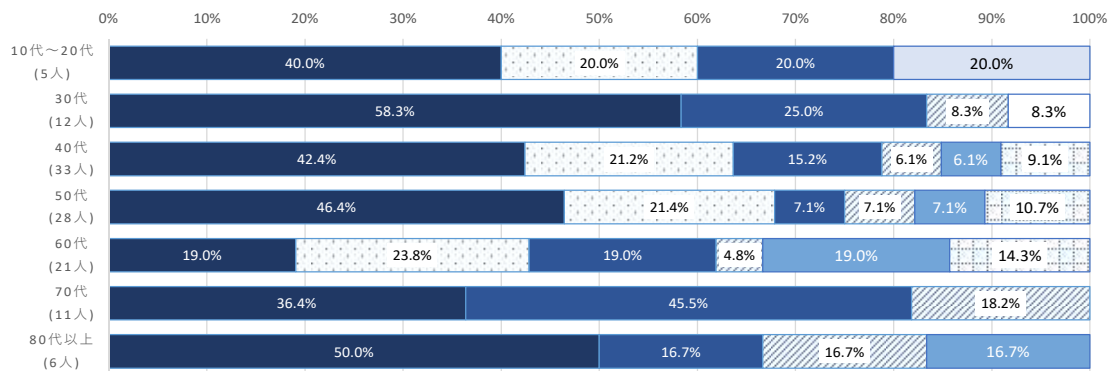
問11 問9で「粗大ごみのみ有料化すべき」または「ごみ袋（燃やしてよいごみ・燃えないごみ）と粗大ごみの両方を有料化すべき」と回答された方へお尋ねします。粗大ごみ1点あたりいくら負担が望ましいですか？（1つ選択）

※参考1：いわき市…大きさ、重さにより520円、1,040円、1,560円の3段階

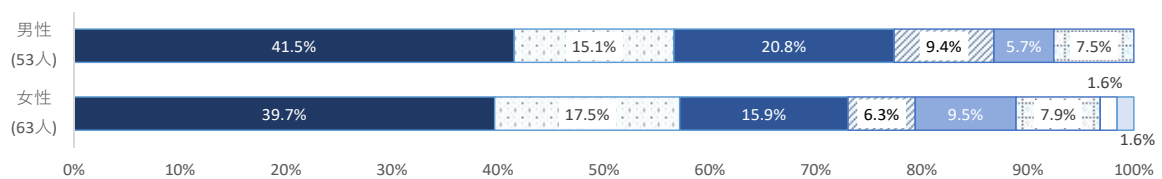
※参考2：令和2年11月30日郡山市廃棄物減量等推進審議会の中間答申書の試算によると、粗大ごみ1点あたりの収集及び処理費用は約1,000円（回答者：116人）



年代別



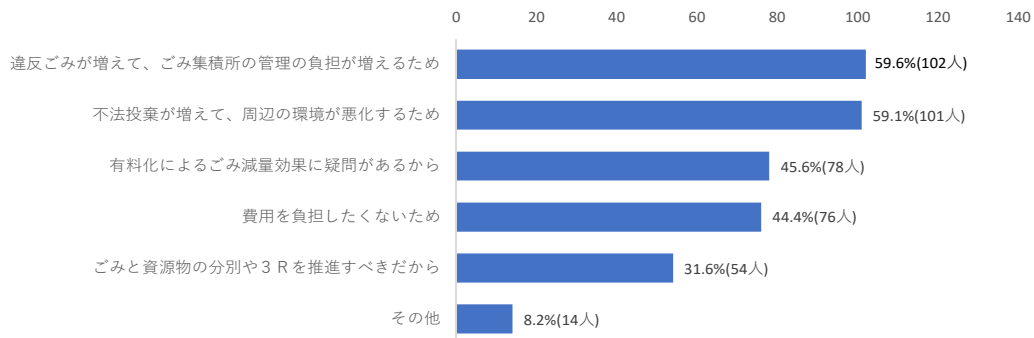
性別



- 大きさ、重さにより250円、500円、750円
- 大きさ、重さにより500円、750円、1,000円
- 大きさ、重さにより500円、1,000円、1,500円 ※いわき市と同程度
- 一律250円
- 一律500円
- 一律1,000円 ※粗大ごみ1点あたりの費用と同程度
- その他
- 無回答

「大きさ、重さにより250円、500円、750円」が最も多く40.5%、次いでいわき市と同程度の「大きさ、重さにより500円、1,000円、1,500円」が18.1%であった。「一律750円」を選択した回答はなかった。

問12 問9で「ごみの有料化は行わず、周知啓発等のごみの減量に取り組むべき」と回答された方へお尋ねします。その理由を教えてください。（複数選択可）
（回答者：171人）



※「その他」を選択した方の主な意見

- 経済の発展とごみの量はある部分で比例するため
- 住民福祉の基本事業であり、受益者負担とすべきではないため
- 高齢者や低所得者の負担になるため（その対応が不明確）
- ごみ屋敷が増えそうのため

など

「違反ごみが増えて、ごみ集積所の管理の負担が増えるため」が最も多く59.6%、次いで「不法投棄が増えて、周辺の環境が悪化するため」が59.1%であった。

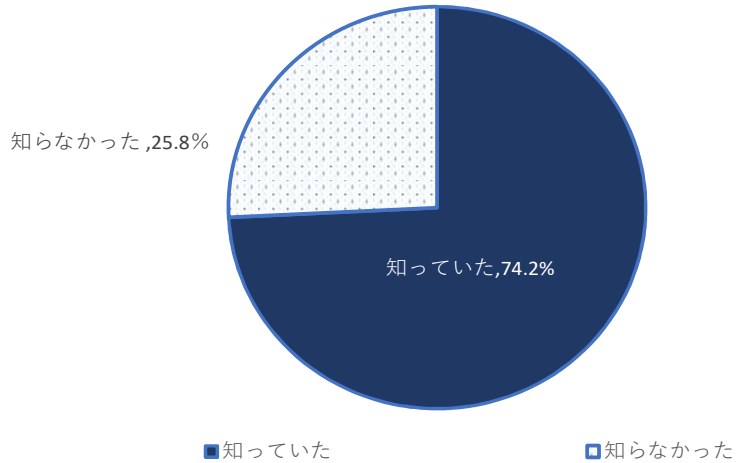
第3章 事業系ごみについて

問13 事業系ごみ（事業活動に伴って生じたごみ。会社、事務所、農業、自営業等）は、いかなる理由があろうともごみ集積所に出してはならない、ということを知っていますか？（1つ選択）

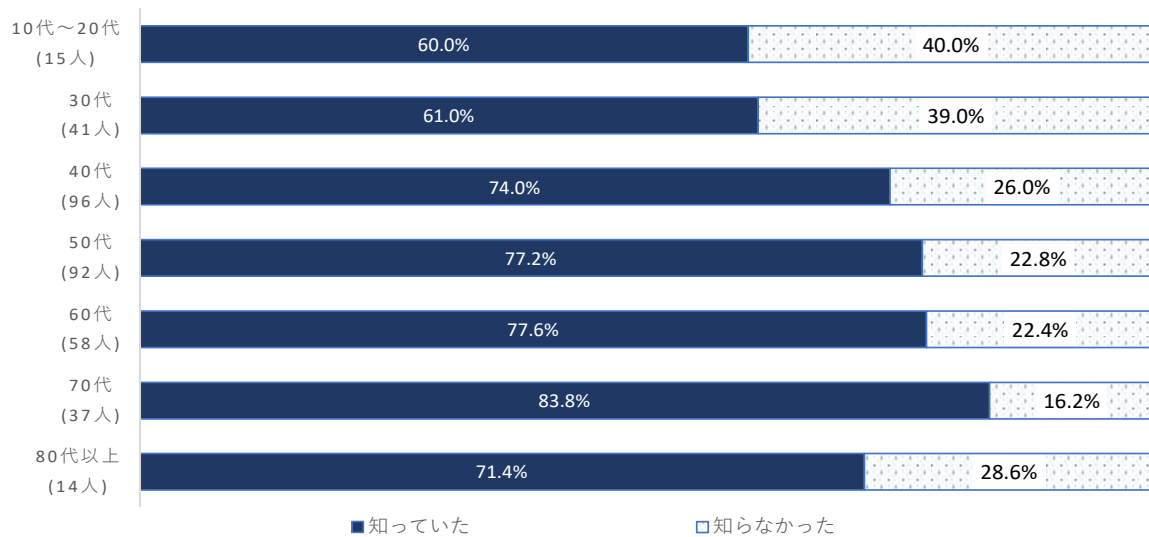
※廃棄物の処理及び清掃に関する法律第3条

郡山市廃棄物の適正処理、再利用及び環境美化に関する条例第29条

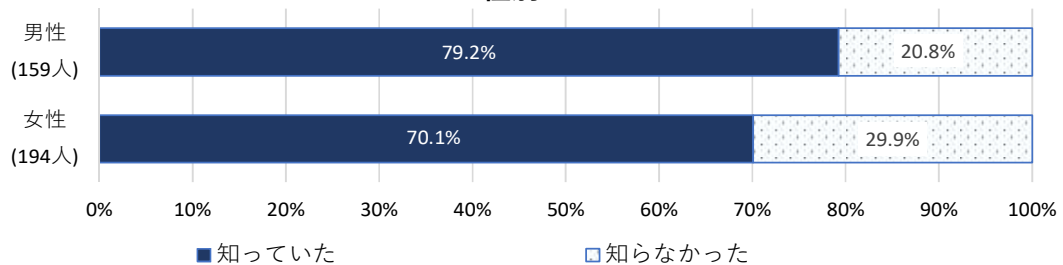
（回答者：353人）



年代別



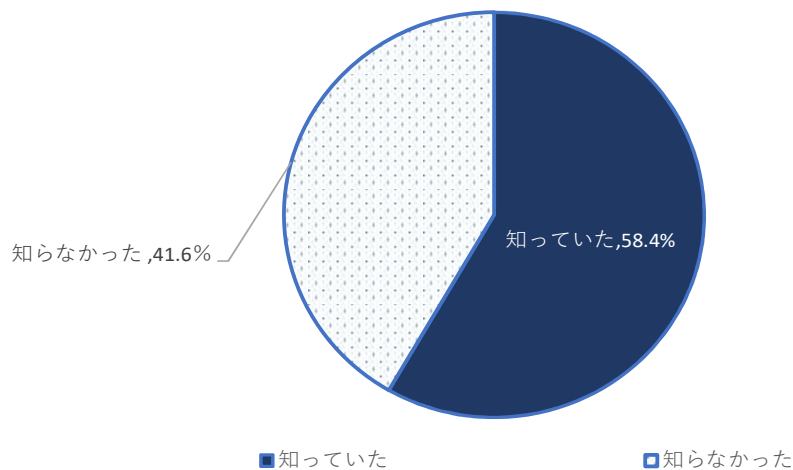
性別



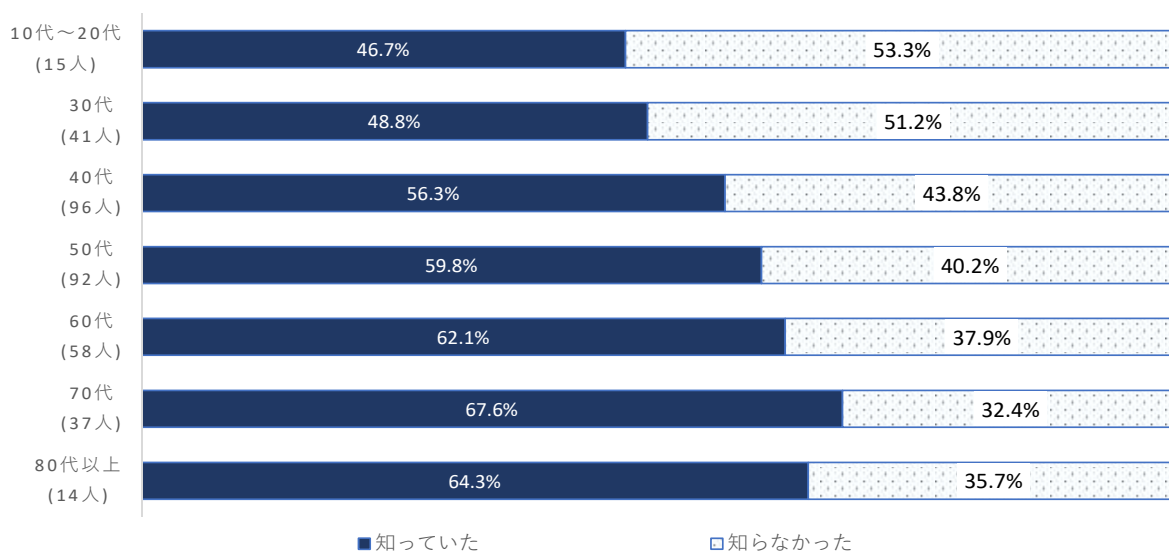
事業系ごみを集積所に出してはならないことを「知っていた」と回答した方は74.2%であった。年代別では70代の83.8%が最も高く、10代～30代がその他の年代に比べて「知っていた」と回答した割合が少なかった。

問14 事業系ごみは、事業系一般廃棄物と産業廃棄物に分けられます。市のクリーンセンターには事業系一般廃棄物のみしか搬入できず、産業廃棄物は搬入できないことを知っていますか？（1つ選択）
 ※事業系一般廃棄物…紙類、厨芥類（食料品や調理くず等）、木くず、布類。ただし、これらの物であっても、業種によっては産業廃棄物になります（例えば食料品製造会社が製造過程で出す調理くずは産業廃棄物です）。

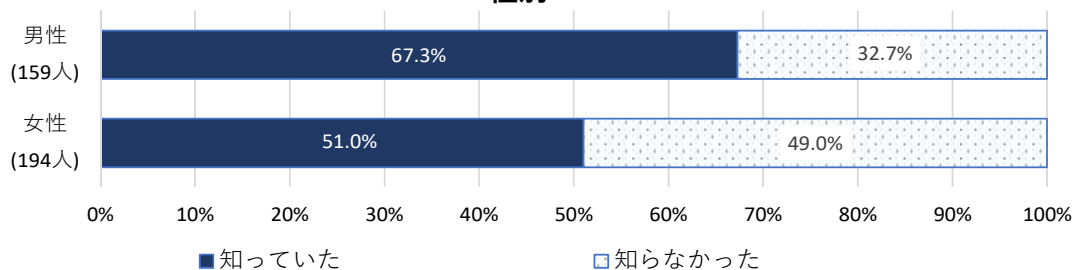
（回答者：353人）



年代別



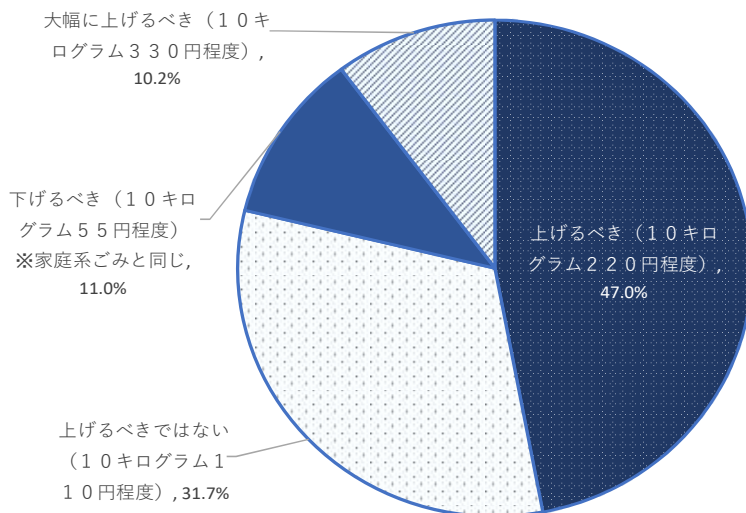
性別



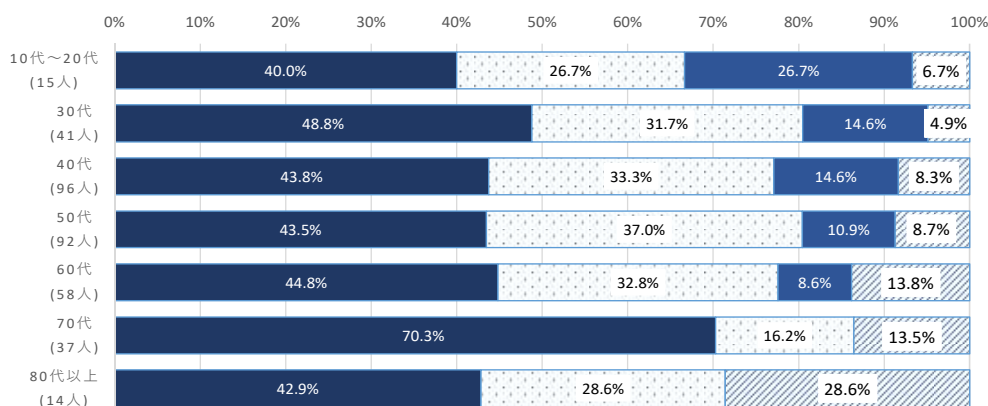
産業廃棄物は市クリーンセンターに搬入できないことを「知っていた」と回答した方は58.4%であった。年代別では70代の67.6%が最も高く、10代～30代がその他の年代に比べて「知っていた」と回答した割合が少なかった。

問15 郡山市は事業系ごみの排出量も多く、2020年度は中核市60市中55位、2021年度は中核市62市中59位です。事業系ごみの搬入時の手数料が高くなれば、事業者がごみ減量の努力をする可能性があります。現在の郡山市の手数料は10kg110円ですが、ごみ減量のために事業系ごみの手数料を上げることにについてどのようにお考えですか？（1つ選択）

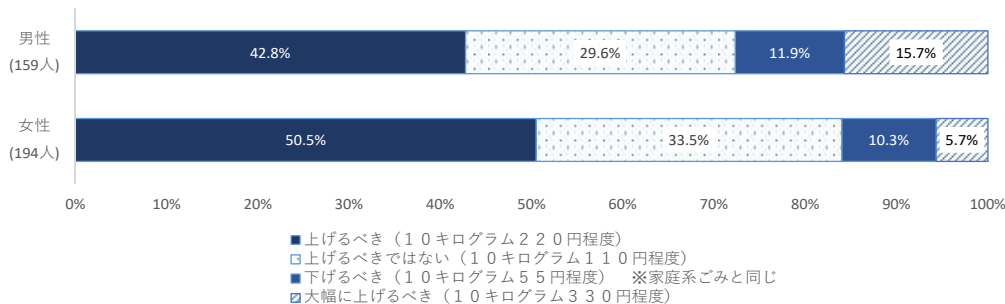
※参考：中核市の中で事業系ごみをもっとも少ない八王子市の手数料は10kg350円です。（回答者：353人）



年代別



性別



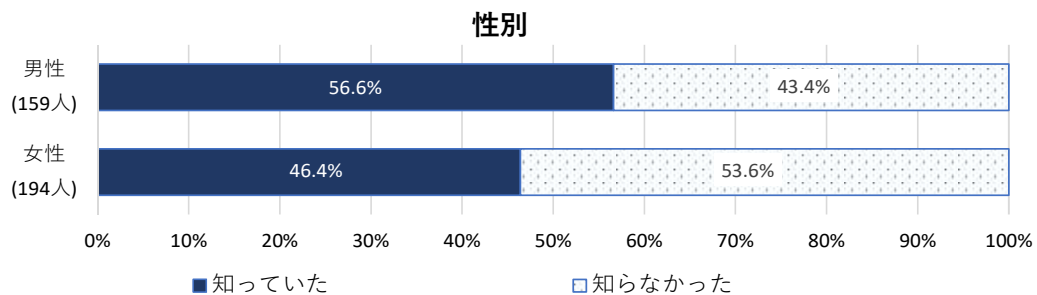
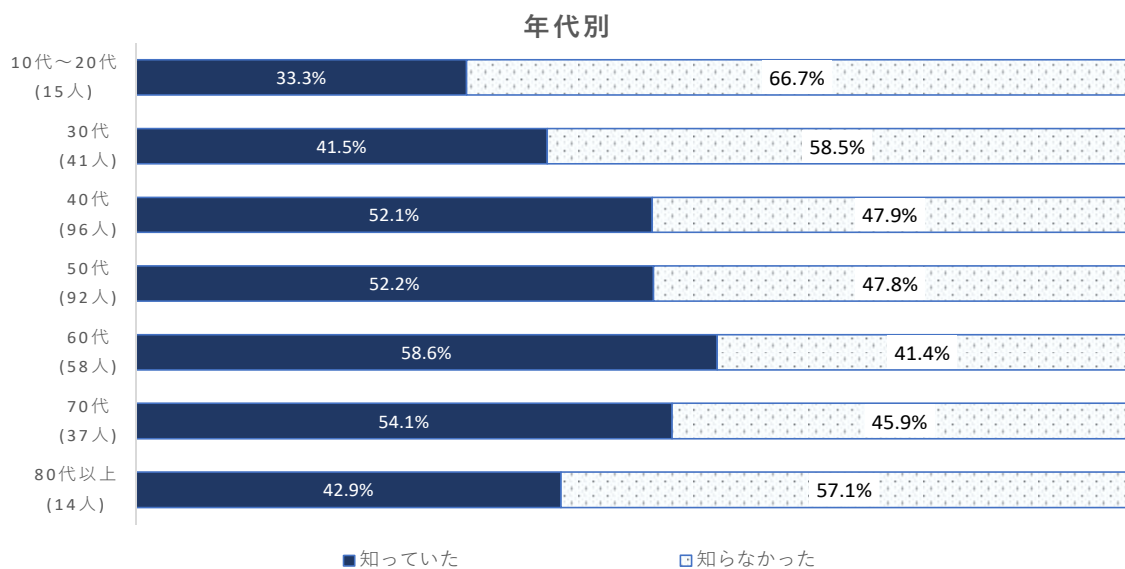
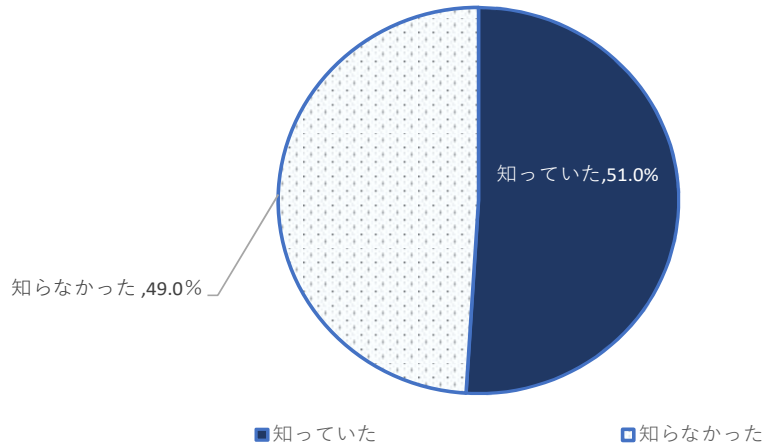
「上げるべき」が47.0%、「上げるべきではない」が31.7%、「下げるべき」が11.0%、「大幅に上げるべき」が10.2%であった。年代別では70代の「上げるべき」が70.3%で突出して高かった。

第4章 製品プラスチックについて

問16 製品プラスチックと容器包装プラスチックは別のものということを知っていますか？（1つ選択）

※製品プラスチック…プラスチックが使用されている製品。ハンガー、ケース、おもちゃ等、身の回りの多くの製品が製品プラスチックです。容器包装プラスチック（プラスチックの識別マークがついたもの）は除きます。

（回答者：353人）

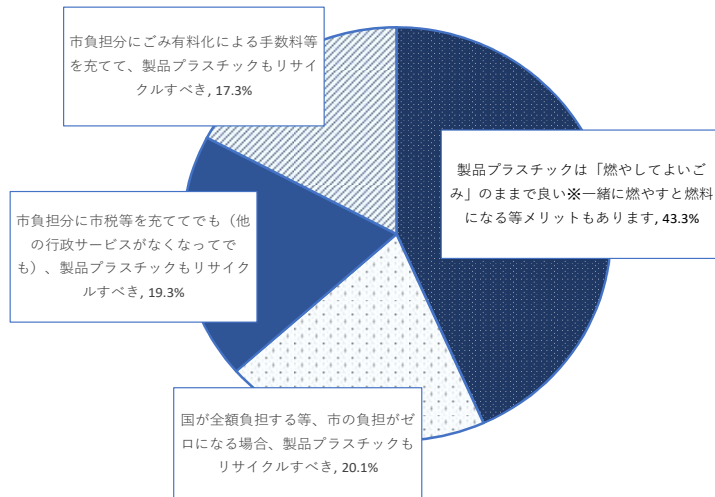


製品プラスチックと容器包装プラスチックが別のものということを「知っていた」と回答した方は51.0%であった。年代別では60代の58.6%が最も高く、10代～30代及び80代以上がその他の年代に比べて「知っていた」と回答した割合が少なかった。

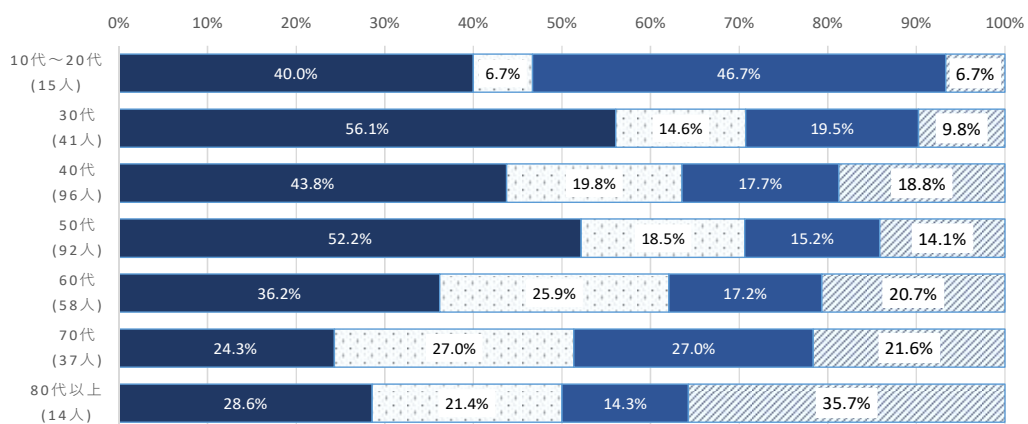
問17 現在、郡山市では製品プラスチックは「燃やしてよいごみ」、容器包装プラスチックは「資源物」です。2022年4月1日から施行になった「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」により、製品プラスチックを資源物としてリサイクルすることが自治体の努力義務となりました。製品プラスチックも容器包装プラスチックと同様にリサイクルする場合、その費用のおよそ半分は市の負担になります。このことについてどのようにお考えですか？（1つ選択）

※参考：日本容器包装リサイクル協会に容器包装プラスチックを引き渡す際の市町村負担率は1%ですが、製品プラスチックの場合は100%自治体負担のため、半分程度国からの助成があります。製品プラスチックの収集及び処理費用は年間数億円程度を見込んでおります（製品プラスチックに対応するために必要なクリーンセンターの施設改修費用は除きます）。

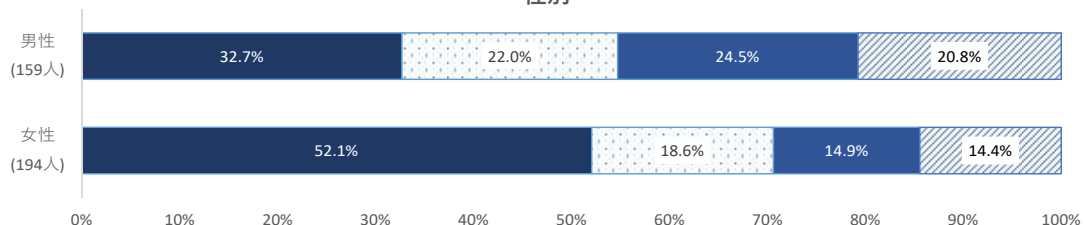
（回答者：353人）



年代別



性別



- 製品プラスチックは「燃やしてよいごみ」のままが良い※一緒に燃やすと燃料になる等メリットもあります
- 国が全額負担する等、市の負担がゼロになる場合、製品プラスチックもリサイクルすべき
- 市負担分に市税等を充てても（他の行政サービスがなくなっても）、製品プラスチックもリサイクルすべき
- ▨ 市負担分にごみ有料化による手数料等を充てて、製品プラスチックもリサイクルすべき

「製品プラスチックは燃やしてよいごみ」のままが良いが43.3%、「市の負担がゼロになる場合、製品プラスチックもリサイクルすべき」が20.1%、「市負担分に市税等を充てても（他の行政サービスがなくなっても）、製品プラスチックもリサイクルすべき」が19.3%、「市負担分にごみ有料化による手数料等を充てて、製品プラスチックもリサイクルすべき」が17.3%であった。

第5章 その他

問18 「ごみの減量」について、ごみ袋有料化や手数料値上げ以外の方法で、市が取り組むべきものがあれば教えてください。（自由記述）（回答者：120人）

【周知・教育について】

・スーパーや、コンビニ等にある、ペットボトル、段ボール、新聞紙等の回収機が、どこにあるかを広報紙や地区の回覧板等で周知してはどうでしょうか。将来的には各家庭に個別番号を割り当て、記載してから出すようなシステムが望まれます。（50代・男性）

・ごみ減量に取り組まないと世界がどうなるのかを示すことだと思います。そして、子どもたちへの教育が不可欠です。（40代・女性）

・ごみ処理にこんなにも金額がかかっているということを、多くの市民に知ってもらえるように、ポスターや広報、市の施設での貼り紙などをやってほしいです。（30代・女性）

・市が取り組む話ではないと思います。個人の意識の問題。わたしは県外から嫁いでまいりましたが、郡山市民のごみ分別に対する意識の低さと食料品のむだ買いに閉口しております。批判覚悟で、もっと強い表現で意識を変えていくよう促すべきだと思います。（50代・女性）

・ごみの減量の専門家を小中高校に派遣し、講演を行って小さい頃からごみ減量を身に付けさせる。その時、授業参観も兼ねて、親の世代も教育。（60代・女性）

・ごみの量がワーストというのも、処理費用に約30億円もかかっていることを知っている市民は少ないのではないのでしょうか？ごみ処理費用を抑えるための情報発信が必要なのではないかと思います。みんなのごみ処理費用がこんなにかかっているんだという、インパクトがないと、ごみを減らそうという意識は生まれません。（40代・女性）

・市と連携しているリサイクル企業等と協調してリサイクルの啓蒙に努める。料金値上げは当然だが、インセンティブが大事なので資源物を出すとポイントが付与される機械を普及させる。クリーンセンター等の見学会を企画して意識を高める。（50代・男性）

・有料化されれば、今の意識レベルでは不法投棄が間違いなく増えると思うので、根気強く意識改革の努力を続けて欲しい。（70代・男性）

【リユース・リサイクルについて】

・不要なものを必要な人に渡すようなイベントを催してはどうでしょうか。フリマやガレージマーケットなどモデル地域を作り集客するイベントを行う。（60代・男性）

・緑が多い都市なので、「草木ごみの日」を設けて、草むしりしたものや枯葉、庭木類は、市有地の林野で肥料化したり、自然に還元して、リサイクルしてはどうでしょうか。燃やすにしても、植物だけなら環境に優しいと思います。紙やプラスチック等と一緒に燃やしてよいごみにするのは、もったいないと思います。（50代・女性）

・スーパー等がやっているように、市も独自の回収スポットを設けて、ポイント進呈のような取り組みをする。（30代・男性）

・食用油など、回収できる種類を増やす。(40代・女性)

・おもちゃやお下がりできる洋服などはリユースステーションを作りそこで引き取り消毒や整備して必要な方に回す。高齢の方などにその際整備や消毒をしてもらえば生きがい作りにもつなげられる。引き取り時に必要な物に変えれたりするスタンプカードを使ったりとか何か来たくなる取り組みをした方が良いと思う。

学校のプリントや教科書などを処理する際に名前が書いてあると処理しにくいのでタブレットをさらに活用して連絡事項は携帯のアプリを活用しペーパーレスを加速させる。学校内で配布された処理しきれないプリントは学校単位で回収してリサイクルに出すなど家庭に持ち込まない工夫も必要。(50代・女性)

【事業者・商品包装について】

・家庭で出来る事はごく僅かなので、企業に削減を働きかけるべき。食品工場などは廃棄せずに社内販売をする等。(30代・女性)

・事業者団体に対して、製品商品の梱包包装資材の簡素化省略化を指導すること。消費者には、少資材化の商品購入を啓蒙すること。(60代・男性)

・食料品の販売小売店等と協力して、本市独自の政策が必要かと思います。(例)容器持参での買い物※生鮮品やお惣菜など(その際、トレー等の容器代を値引きする)。量り売りの促進も合わせれば有効かと思います。(40代・男性)

・商品包装の簡素化を、事業者と消費者に、具体的に実施できる方法をあげて啓発する。(60代・女性)

【分別・収集について】

・私は、他県に比べると分別が甘いと感じます。しかし、分別を細かくすると認知症の高齢者など、分別出来ないものが増えて、かえって煩雑になるという人の話を聞いた事があります。他県ではまあまあ出来ているように見えるのに、郡山は出来ないの?と思います。(60代・女性)

・「市民全体で、資源物の分別における知識が曖昧な点、隣接する市町村とごみ分別ルールが違う点、郡山はほぼ燃やしてよいごみとして回収してもらえるとの意識がある点」において認識や、ごみへの意識が低い事でごみの量が多いと思われる。(40代・男性)

・分別の区分を増やし、ごみの量の削減と、リサイクル量を増やしていくべき。(40代・男性)

・他県ではごみ袋に氏名を書いて責任を実感させているので、プライバシー問題はクリアしつつ、氏名記入がよいと思います。(40代・男性)

・資源物回収日の増加。市役所や市の施設でも常時資源物を回収する場所を設置するべき。(40代・女性)

・プラスチックや包装容器の分別が自分も含めて意識が甘いと思いました。より分かりやすくなると減量に繋がるかもしれません。また、資源物の回収日がもう少し多くなると出しやすくなる感覚があります。出し忘れてしまい少量の段ボール類をつい燃やしてよいごみで出してしまったことがありました。今後は気を付けたいと思います。(40代・男性)

【有料化・値上げについて】

・有料化にしないで欲しい。強く望みます。分別を徹底するように市民に働きかけることから始めて欲しい。ごみの少量化も皆さん知らないのではないのでしょうか。市の負担はかかるものだし住みやすい街を目指して欲しいと思います。(50代・女性)

・値上げによる効果は少ないと思います。逆にマナーが悪くなり、地域のごみ集積場への不法投棄が増える恐れがあります。「紙」で配布している広報や回覧を見直ししてはいかがでしょうか？居住している地域では全世帯に広報が紙で回覧されてきます。読み終われば燃やしてよいごみに出す世帯も少なくないはず。市が率先してごみを減らす取り組みの一環としてもう一度、ごみを減らすためのペーパーレス化を検討してみてもいかがでしょうか。(40代・男性)

・まだまだ自分くらいは良いだろうという考えの方が多いいと思います。ごみ袋を有料にすると不法投棄の心配も出てきますが、他の自治体は有料のところも多いので上げるべきだと思います。(50代・女性)

・有料化しても良いと思うが、高額になると、だださえ値上げ等で生活が大変なのに、さらに負担が増え、不法投棄が増える恐れがあるので、高額にはしない方が良いと思います。また、古着なども資源回収してほしい。(50代・女性)

・ごみ袋有料化は賛成だが、それにより市民の負担は増えるわけだから、他の税金を軽減すべき。軽減がなければごみ袋有料化はなし。(30代・女性)

・ごみの有料化をして良いと考えていますが、そこに拒否反応を示す市民が多くいることが想定されます。また、有料化したことで、不法投棄、コンビニ等への家庭ごみの持ち込み等、ズルをする世帯が出てくるはず。不法投棄を回収する手間と費用を踏まえて考えて、価格を設定する必要があると思われる。尚、不法投棄に対しては、安芸高田市のように、「不法投棄ゴミを集めて報奨金？をGet！」という取り組みを入れても面白そうです。(40代・男性)

・一般家庭から出るごみに係わるごみ袋有料化は、実施すべきでないと思います。有料化したら、不法投棄のごみが今以上に増えてしまいます。道路に放置されたごみ袋や土手に投げられた瓶や缶を回収したこともあります。

私も当番でごみ集積所の清掃をやっていますが、資源物が入っている燃やしてよいごみが多いです。もっと分かりやすく、実態に合った表現の分別の冊子を作って再度周知すべきだと思います。今の冊子では、判断するとき迷うものがあります。(60代・男性)

・ごみの量が減らないのであれば有料もやむをえないのではないかと思います。有料にすることで、自分も含め意識が少しは変わるかもしれません。(40代・女性)

・ごみ袋は有料化反対！手数料も値上げ反対！コンビニやスーパーみたいにペットボトルリサイクルなどポイント加算などを市でもやれば良い！コンビニのペットボトル回収はいつも利用しているし、ポイントが貯まるし楽しくリサイクルできる！楽しく減量できるように考えていただきたい。(40代・女性)

・行政サービスとは私たち市民へのサービスが目的。そのサービスの対価として所得税、地方税がある。なのにサービスのために必要な経費を更に市民へ負担させようと言っている。本末転倒。(60代・男性)

【その他】

・ざっくりでいいので、町内会ごとに、毎月の処分量処理量を明示して、競争させてはどうでしょうか。(50代・男性)

・ごみを出さない努力を一般家庭に求めることも大事とは思いますが、行政としても廃棄=ごみとならないように何か工夫することも大事なのでは、と考える。(50代・男性)

・市の職員が努力している姿が見えると良い(例えば、役所の入口に分別のごみ箱を置く)。(40代・女性)

・生ごみ乾燥、生ごみ処理機の補助金があればもう少し購入者が増え、購入により自宅で堆肥もでき、ごみの軽量、削減に繋がるのではないのでしょうか！(コンパクトで自宅室内に置いてあまり匂わないそうです)生ごみ乾燥機を知らない方もいらっしゃると思うので、ごみ減量情報に入れると良いのではないのでしょうか！(60代・女性)

・ごみの減量や有料化の対策はもちろんです、まずはなぜごみが増えるのかなど、自分は考えます。もし自分が役所の方でありましたら、「そもそも市民はものをすぐに捨てやすい性格の人が多いのか」「どのごみの種類が多いのか」「企業はできるだけ壊れにくいものを生産すべきなのか」などを仮説をたてます。

実際確認するために、アンケートの依頼もするかと思っています。アンケートを元に、考察すれば原因がわかるかもしれません。あくまでも架空のことですが。(10代~20代・男性)